

ANIMATO

アニマート(音楽用語):『活発な、生き生きとした』という意

〒344-0001

埼玉県春日部市不動院野1112-1

TEL048-760-1200

FAX048-760-1201

http://www.saintnoah.jp/kasukabe/

病院短信

三病棟 看護師長 船津 栄

『禅(善)という生き方』

この夏「異常気象」という自然災害や事件が日本列島を猛攻しました。梅雨は消失し、三十五度を越える猛暑、集中豪雨、地滑り、台風、高波、北海道地震など枚挙にいとまがありません。しかし、その中で唯一私の心に残った出来事がありました。それは山口県周防大島町で行方不明になっていた男の子を発見し保護した七十八歳の捜索ボランティア尾島春夫さんのニュースです。

十四日に広島県呉の災害のボランティアに行こうとしたのですが、朝刊で理稀ちゃんがまだ見つからないことを知ると「小さい命を助けたい！」と山口県へボランティア先を変更しました。十四日午後、ご家族に会い情報を得て「発見したら必ず直接お渡しします」と約束、十五日早朝には山中へ向かい、何と捜索開始から二十分で理稀ちゃんを発見したのです。その凄腕はこれまでのボランティア活動の経験による賜物でした。

二歳の藤本理稀ちゃんが無事に保護された事は何よりホッとしましたが、警察や消防でもなければ親戚でもない尾島さんが捜索開始からわずか二十分で発見した事、今までのボランティア活動の経験から「上になるのが子供の習性」「私がお手伝い出来るなら、させてもらいたい」「家族に直接渡すと約束していた」と言い、警察の申し出を断って母親に渡した事などに驚き、感動しました。

尾島さんのプロフィールによると六十五歳まで魚屋を営み、定年後「自分は学歴も何もないけど世間に恩返しをしたい」とボランティア活動を始めたそうです。全国でボランティアをする日々ですが費用は自前。年金で生活をし、自宅に居る時は体力作りに毎朝八キロ走っているそうです。

一体尾島さんとはどのような方なのでしょう。どうしてそのような行動がとれたのでしょうか。「世間への恩返し」それだけでこれだけの行動がとれるとは、なかなか出来る事ではありません。私はその身を呈した無欲でシンプルな奉仕の精神が、昔から日本にある『禅』に通じると感じ、その生き方を羨ましく思いました。

開国の頃の日本を訪れた外国人の人々は、シンプルで豊かな日本をこぞって賞賛したという記録が残っていることを最近知りました。「礼儀で日本に勝るものはない。いと貧しきものから貴人、領主に至るまで」「人々は貧しい。だが嬉しげで丁寧だ。貧乏人は存在するが貧困はない」。かのフランシスコ・ザビエルも「日本人は今まで発見された国民で一級品である。地上で天国にもっとも近づいている国である」と伝えています。

今さらですが、東日本大震災をはじめ「大火にあっても復興に向き」と世界を驚かせた日本の心は実は、患者さんの生活の様子にも見られる事に気づきました。ポジティブでがまん強く今を楽しむ：実にシンプルです。本当に大切な事は何か、本当に必要なものは何かを、私たちに教えてくれているようです。



看護のひろば



1病棟 看護師

小澤 泰子

空も秋色を帯び、過ごしやすい季節になりました。秋と言えば紅葉、澄んだ空気と紅葉を見ながらの散歩はとても気持ちのいいものですね。歩くことはとても身体にいいと言われていますが、その効果は…

- ・全身の筋肉がバランスよく使われる
- ・血行が良くなる
- ・糖や脂肪を燃やし肥満防止
- ・心肺機能改善
- ・適度な疲労により良質な睡眠がとれる
- ・ボケ防止
- ・生活習慣病に罹りにくくなる
- ・判断力・集中力・記憶力・意欲等の向上



天気の良い日は、出来るだけ患者さんと庭を散歩するようにしています。皆さんもこの機会に歩くことを習慣化してみませんか？

いきいき介護



2病棟 介護員

葉山 貞子

患者さんとの触れ合いはとても大切だと思います。毎朝「おはようございます、朝ですよ」と声を掛けていますが、その時の返事の仕方や顔色から患者さんの様子をうかがい、ちょっとした変化を見逃さないように気を付けています。

ある日の夜、日頃は穏やかな患者さんが突然「私の家から出ていってください。勝手に事務所を開かれたら困ります」と訴えてきたのです。その場は何とか落ち着いて頂きましたが、次の日の朝「昨夜はごめんなさいね、私どうかしていたのよ」と謝りに来られたのです。自分が何か変な事を言ってしまったと覚えていたのです。とても切ない気持ちになりました。嫌なことほど忘れてほしいと思っています。



事務屋の独り言

常務理事 事務局長 瓦井 洋

『身体拘束廃止』未実施施設は大幅減算？

今年度の介護報酬改定で大幅な見直しとなった「身体拘束廃止未実施減算」。厚労省もやっと重い腰を上げたかというのが正直な感想です。そもそもこの『身体拘束』今までは精神科病院の専売特許？であり、人権擁護のために「精神保健福祉法第三十六条、第三項」に厳しく規定されているもの、と思いきや、今度いよいよそれがどうでしょう、今回の規制は医療保険法ではなく介護保険法による規制なのです。最近、「介護老人保健施設」をはじめ各種の介護施設にも多くの認知症患者やそれに類する高齢者が入所するようになりまし。その為なのか、又は看護・介護に支障を来すという理由からなのか、施設による「身体拘束」が頻繁に行われているようなのです。

①【切迫性】自傷・他傷を含め、抑制をしなければ命又は身体が著しく危険となる場合
②【非代替性】行動制限・身体抑制を行う以外に他の方法がない
③【一時性】身体抑制・行動制限は一時的であり、最小の部位、最小の時間であること

尚、この三原則を満たしていても、精神科病院においては精神保健指定医の指示がなければ一切の拘束が出来ないの言うまでもありません。又、①の【切迫性】について当院では、認知症の患者さんは意識障害や見当識障害・失認等により状況判断のできない場合が多いので、必要な医療行為が効果的になされない場合に限り、つまり肺炎等の治療時に点滴を抜去してしまう場合に限り、切迫性があるとの判断をしています。もともと当院では点滴をしていても、いろいろ工夫をして抑制はしていません。

②と③に関しては当院では原則『身体拘束』はしない約束ですから、カンファレンスの議題にはなっても実行されることは殆どないはずですが。

さて、今回大きな改定となった介護保険。この保険制度が出来たのが今から十八年前。世は高齢化社会が急速に進む真只中でした。その頃はと言うと、すでに高齢者医療がこの国の医療保険制度を侵食しはじめ、その財政難で制度崩壊の危機を迎えていた時代でした。そんな時代でしたから、厚労省も介護保険制度の不十分さは百も承知の上での見切り発車だったと思います。そうそう介護保険で思い出しました。何年前かに私は「認知症専門の介護老人保健施設」を造りたいと、さいたま市、所沢市、越谷市の三市に設立の申請をしたことがあります。結果は全て却下されましたが、越谷市だけが認知症のベッド数が80%までなら〇で、所沢市は40%なら〇、さいたま市なんて社会福祉協議会の意向で設立そのものが×という結果でした。結局、私の望む認知症専門の介護老人保健施設の設立は断念せざるを得ませんでした。お役人にポリシーを求めるのもどうかと思いますが、それにしても先見の明がなさすぎです。だからと言って私自身、介護保険法をうんぬんするつもりは全くありませんけどね…。

でも今回の『身体拘束廃止』未実施の施設には入所者全員の基本報酬の10%を減算するという前代未聞の改定は、介護保険を使う関係施設には相当の衝撃だと思えます。国がこんな規制を出さなければならぬほど介護の現場は混乱しているのかも知れませんが、もともと混乱しようが人手がなかるうが拘束をして良いという理由にはなりませんよ。

昔から病院の理念には「命の尊厳」という言葉がよく使われていますが、ただ言葉だけではなく、病院や介護施設だからこそ、人権や人間としての尊厳が必要なのだと思えます。そして「身体拘束廃止」こそ、その入り口、第一歩なのだと思うのですが…。



敬老会 & おやつパーティー



敬老の日に甘～いケーキなどを口にして
皆さん笑顔がこぼれました。
美味しい食べ物が一番ですね～

相談室だより

ホスピタルライフマネージャー
田中 ひとみ

敬老の日を迎え、総務省の発表によりますと70歳以上の人口は2618万人（前年比100万人増、総人口の20.7%）と超高齢化社会を報じています。

当院の患者さんの平均年齢も83歳と大変高く、そのため“生きることは食べる”が一番と思う日々です。

私たちは、普段当たり前のように美味しいものを口にしてありますが、認知症の高齢者にとって「食べる」は簡単なことではありません。最近の入院相談で感じることは、認知症の進行のため食べることを忘れてしまった人、食べ方が下手になり誤嚥しやすくなった人、脳梗塞や脳出血のため口を開けることができなくなった人など、「食べる」が厳しくなった方が増えてきたことです。

「口から食べる」にこだわる当院では、このような患者さんへの対応に、時にはご家族の応援を頂きながら、工夫を凝らして取り組んでいます。一口食べられた時の喜びは、病棟スタッフ全員の喜びです。必ずしもうまく行くことばかりではありませんが、食べることに成功した事例は大切に他の病棟でも共有します。

記録的な暑さから解放され、味覚の秋を迎えました。患者さんにとっても味覚を楽しめる季節であってほしいと願っています。



★スタッフ紹介★

1病棟看護師

あおき ゆきえ
青木 幸恵

星座：牡羊座

血液型：AB型

趣味：旅行・スポーツ観戦



我が家には1歳9ヶ月になるオスのトイプードルと、7歳になるメスのアメリカンショートヘアがいます。犬と猫なのでケンカするのかと心配でしたが、とても仲良しです。帰宅時間になるとドアの前に2匹で出迎えてくれます。この子たちは私にとって大切な家族の一員です。患者さんたちと接する際には、家族の様に接していくよう心掛けていきたいです。



オムニコーナ

病院の周りは田んぼがいっぱい。今は緑だけど、もうすぐ黄金色に染まるのね。♪ひめねえさま、まるで金色の草原を歩いているみたい。♪ここが金色の絨毯になったら私も歩いてみようかな...♡

やめとけよ（怒）！







秋祭り

のお知らせ

10月13日（土）
13:00~15:00
※雨天時、院内開催

祭プログラム

- ・彩誠太鼓
- ・きよしのズンドコ節
- ・花笠音頭
- ・よさこいソーラン



祭模擬店

100円 … 焼きそば（きざみ有）、たこ焼き（きざみ有）
50円 … フランクフルト（きざみ有）、ハッシュドポテト
おしるこ、綿菓子、アイスクリーム、飲み物
無 料 … スーパーボールすくい

◇◇ 10月の予定 ◇◇

◆ ボランティア

27日（土）病棟ダイルーム14:00~
大正琴による演奏会
田巻院長もピアノで参加します。
是非お楽しみください。

◆ 誕生日会

各病棟 14:00~
1病棟 11日（木）
2病棟 17日（水）
3病棟 11日（木）

◆ バスハイク 13:00~

22日（月）1・3病棟
23日（火）2・3病棟
24日（水）1・2病棟



